

# 鉄道を「維持」から 「刷新・再構築」へ

自由民主党 鳥取県支部連合会 × 交通コンサルタント  
会長 衆議院議員 石破茂 (株)ライトレール 阿部等

スーパーいなば(キハ187系)

スーパーはくと(HOT7000系)

地域の将来と利用者の視点に立った  
ローカル鉄道の在り方に関する提言  
～地域戦略の中でどう活かし、どう刷新するか～



令和4年7月

鉄道事業者と地域の協働による  
地域モビリティの刷新に関する検討会

## 2022年7月 国が発表した ローカル鉄道に関する提言の内容

鉄道事業者は徹底的に競争力の回復に取り組んできたか。国や地方自治体はローカル鉄道の現状を直視し効果的に対応してきたか。問題の先送りは許されない。国、沿線自治体、鉄道事業者等が一丸となり、ローカル鉄道の現状を直視し、危機意識を共有した上で、単なる現状維持ではなく、真に地域の発展に貢献し、利用者から感謝され、利用してもらえる地域公共交通に再構築し、地域モビリティの刷新に取り組んでいくべきである。鉄道の徹底的な活用と競争力の回復(運営経費の削減を図りつつ利便性を向上)に取り組んでいくべきである。現状を未来思考、プラス思考で変えていく姿勢が求められる。地方には無限の発展可能性がある。

やくも(381系)

スーパーまつかぜ・  
スーパーおき(キハ187系)

特急  
路線

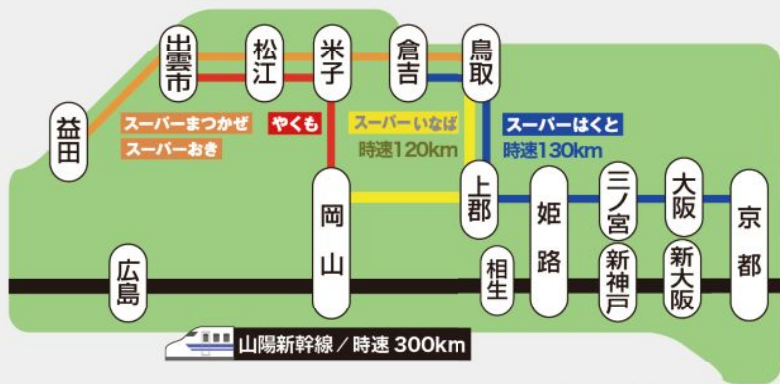
## 山陰山陽を1時間1本でつなぐ

### お金をかけず 制度もそのまま 「便利な」鉄道へ

- 「スーパーはくと・いなば」を統合し、新幹線と並走する二重運行をやめて、姫路-米子の新「はくと」に一本化
- 「スーパーまつかぜ・おき」は、出雲市-益田の新「おき」に
- 伯備線ルート「やくも」の1時間おきを復活
- 新「はくと」と新「やくも」が米子で短時間接続
- 特急料金を値下げし短距離で特急を利用しやすく
- 在来線直通から新幹線乗継ぎに改めても運賃+料金は現行以下に



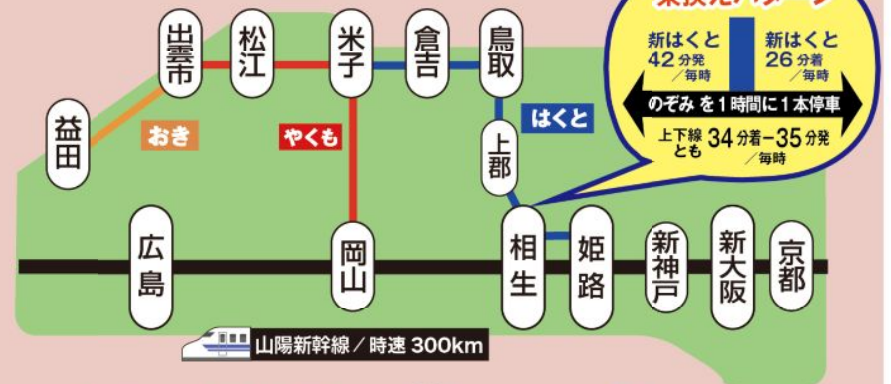
# 現状



鳥取一大阪  
(直通) **2時間30分**

鳥取一広島  
(岡山乗換え) **2時間40分**

# 提案



鳥取一新大阪  
(相生乗換え) **2時間00分**

鳥取一広島  
(相生乗換え) **2時間20分**

## 智頭急行ルート 陰陽連絡

**6** 往復/日 **最大 3.5~4時間空き**

**16** 往復/日 **1時間おき**

## 鳥取~米子

**8.5** 往復/日 **最大 2時間半空き**

**17** 往復/日 **1時間おき**

## 伯備線ルート 陰陽連絡

**12** 往復/日 **最大 2時間空き**

**15** 往復/日 **1時間おき**

## 提案で気になる あんなこと こんなこと

**Q1** 列車の本数が大幅に増えるのにコストが増えないのはどうして?

**A1** 京都一姫路は新幹線や70往復近くの新快速の中に「スーパーはくと」6往復が重複しています。また、上郡一鳥取は「スーパーはくといなば」が別々に運行し、鳥取一米子は「スーパーはくと」が倉吉折返して米子との行き来に使えません。また、米子一出雲市は特急が2時間空いたり6分間隔だったりです。これらを整理統合して効率化を図ります。

**Q2** 京阪神や岡山と直通でなくなるのは不便では?

**A2** 直通と高頻度・速達のどちらがより重要かの選択です。例えば京阪神と米子や四国各所の行き来は新幹線と岡山で乗継ぎ、高頻度・速達を選択しています。本提案の実行により、智頭急行ルート、鳥取一米子一出雲市、伯備線ルートのいずれも利用増と地域貢献を期待できます。

**Q3** 「智頭急行が経営危機になるかも」と心配する声を聞くが大丈夫か?

**A3** JR西日本から智頭急行への車両使用料は年15億円です。本提案では「はくと」の米子延伸と増便により車両使用料の減額は年1億円程度に収まると推定され、また利便向上による増収を見込め、経営危機の心配はありません。

**Q4** 特急を1時間おき化することで普通列車との連絡は?

**A4** 1時間サイクルのパターンダイヤとすることで、普通列車もダイヤを組みやすくなり、対向列車待ちの長時間停車をむしろ減らせます。鳥取・倉吉・米子・松江・出雲市にて短時間接続するダイヤも考えられます。

**Q5** 鳥取県全体の公共交通体系は?

**A5** 主要駅で普通列車と短時間接続させるとともに、津山方面・若桜鉄道・浜坂方面・境線等とも短時間接続させやすくなります。骨格ルート1時間おき化は、県全体の高利便かつ持続可能な公共交通体系を再構築する第一歩です。

**Q6** 特急料金値下げのメリットは?

**A6** JR西日本の運賃は若桜鉄道や智頭急行より割安な一方、短距離の特急料金は割高です。例えば鳥取一鳥取大学前は運賃190円に対し自由席特急料金760円です。特急料金値下げにより実質の乗車チャンスが大幅に増えます。